



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒 662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2023年8月会報 第416号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP)

Urlik Lauridaen (Denmark)

主 題 “Let Your Light Shine” 「輝かそう、あなたの光」

スローガン “Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation”

「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

アジア太平洋地域会長(AP) Keiko Tonegawa (Japan)

主 題 “Be the light for change 「変革のための光となろう」

スローガン “Shine and empower through fellowship 「親睦を通じて輝き、力を得よう」

西日本区理事(RD) 深谷 聡 (名古屋クラブ)

主 題 「未来に灯そう(ともそう)きぼうの光」

副 題 「互いに認め合う 世界の友」

六甲部長 井出 浩 (神戸クラブ)

主 題 「YMCAとのさらなる協働を目指して」

宝塚クラブ会長 石田由美子

主 題 「楽しくなければワイズじゃない！」 No enjoyment ,no Y's life

今月のテーマ：戦略2023

ワイズメンズクラブ創立2世紀目、100年後を見すえてスタートダッシュの10年を有意義なものにしましょう。

書記 清水 淳 (とやまクラブ)

2023年8月例会(ハイブリッド)

日 時：2023年8月9日(水)18:30

場 所：宝塚西公民館

会 費：1500円

ドライバー 郡家学 小林康男

開会点鐘 石田由美子会長

ワイズソング 全 員

聖書朗読・祈祷 青柳美知子

ゲスト・ビジター紹介 会 長

会 食

お 話

宝塚市自然保護協会顧問、足立 勲さん

「逆瀬川の自然環境を守る」(仮題)

各委員会報告

YMCA報告

誕生日のお祝い 会 長

ニコニコファンド

閉会点鐘 石田由美子会長

2023~2024 役員	会 長 石田由美子
	副会長 武田寿子
7 月 実 績	書 記 福田宏子
	会 計 小林康男、郡家学
	会計監査 加藤光信、若林成幸
	担当主事 橋本唯
	メネット連絡 小林貴美子
	直前会長 小林康男
8月 誕生日	多胡葉子(2) 福家清美(28) 若林弘子(28)
7 月 実 績	例会出席者数 26名(ズーム9名)
	在籍会員数 17名
	出席会員数 12名(ズーム1名)
	出 席 率 70.6%
	メイクアップ(内数) 0名
7 月 実 績	メネット・コメント・孫メット 2名(ズーム0名)
	ゲスト・ビジター 2名(ズーム8名)
	例会充足率 153%
	アソシエイト会員 2名(ズーム0名)
	ここにこBOX 8,000円
7 月 実 績	累 計 8,000円
	ファンド(たかラムネ) 3,600円
	累 計3,600円
	(真菰茶・豚肉) 14,250円
7 月 実 績	累 計14,250円
	ファンド合計 17,850円

聖 句

「主よ、あなたがわたしを惑わし、わたしは惑わされて、あなたに捕らえられて
いました。あなたの勝ちです」

旧約聖書・エレミヤ書20章7節

随 想

紀元前 6 世紀に生きた預言者エレミヤが人々に神の言葉を語る時の立ち位置は、
どこだったのでしょうか。

少なくとも神の側、神の横ではありませんでした。神の横にいて、神の言葉を自動的に
反復して人々に語るスポークスパーソンではなかったから、彼は悩みました。神がいる壇上から
降りて神の正面に立ち、自分に向けた言葉として受けたから、悩み続けました。

神の言葉を聴いて悩むということがないような神の言葉などありません。自分の人生の
問題を棚の上において聴ける神の言葉なんて、存在しません。

エレミヤは神の言葉に悩み、涙しました。神と格闘しつつ神の言葉を受けました。
しかし、その闘いがあったからこそ、彼はかえって神の心を知ることができたのでした。神が
人々をどんなに愛していることか！ そんな神の心を知ったことによって、ここに真実の
預言者が誕生したのです。

私達も、「神様、なぜですか」と食ってかかることがあります。しかし、その時こそ、私たちが
神の愛の深さを知る機会なのではないでしょうか。そして、その時こそ、真実の預言者が
誕生したように、神の言葉に聞く者が誕生する時なのではないでしょうか。

今、世界の中では戦争が起こっています。ロシアもウクライナもキリスト教を信じる国同士が
戦っています。作家の五木寛之さんは、車にたとえて政治はハンドル、経済はガソリン、宗教は
ブレーキだと語っていますが、ブレーキの役目をする宗教がその効き目をしないと目も
当てられません。

皆が右を向いている時に左を差すことは辛いですが、私たちは神の真ん前に
立っているので、それだけかえって神の愛を知っています。だから、もはや神の言葉を
自動的に反復して人々に語るようなスポークスパーソンにならないはずですが。

何と言われようが、神の言葉に悩みつつも、神が語る平和を語り続けるのです。
平和を造り出すのは、神の言葉をいかに聴くかにかかっています。

浦上 結慈

7月第1例会報告

7月キックオフ例会が7月12日定刻通り18時30分に小林直前会長の開会点鐘で始まりました。この日はメインが役員交代式でした。今期の井出六甲部部長の公式訪問を受け、役員誓約式の立会をして頂き、無事に石田由美子会長に引き継がれました。

今期の会長の主 題

「楽しくなければワイズじゃない！」 No enjoyment ,no Y's life

そして、各委員会の方針と計画の発表が有り、決算報告、予算審議が承認されました。その後 YMCA の報



告がありました。今年の神戸 YMCA 総会で加藤光信ワイズと青柳美知子ワイズに満75歳以上で、YMCAの発展、貢献され通算20年以上維持会員であった人に与えられる「名誉会員証」が授与されました。おめでとうございます！



その後各委員長の方針と事業計画発表が有りました。そして、無事にキックオフ例会が終わりました。

宝塚クラブはハイブリット例会で7月キックオフ例会に DBC から、また親しいワイズが ZOOM で参加して頂き、役員引継ぎ式を見届けて下さいました。

そして、最後に誕生祝をして定刻の20時30分に石田会長のしっかりした閉会点鐘で2023年7月キックオフ例会が終わり石田会長の新年度がスタートしました。

長尾 亘

7月第2例会報告

7月第2例会を7月19日(水)18:30~20:45、西公民館会議室で行い、石田会長、小林、郡家、武田、多胡、長尾、福田 H、若林の8名が出席した。石田会長始動にあたり色々な意見交換ができた。議事要旨は次のとおり。

1. 今後の例会について:

- ① 六甲部の納涼合同例会 8/05(土)、15:00~17:00 三宮ニューミュンヘン大使館で開催される。小林夫妻、青柳、多胡、武田、福田、石田 7名が参加予定。会費 6000 円(別に六甲部から@500 円補助)
- ② 宝塚クラブ例会 8月9日(水)通常に開催。7月例会で若林ワイズ提案の「逆瀬川の特定外来生物の駆除」に関し専門家(足立勲氏)を招き学習。それをもとに今後の活動内容を吟味する。
- ③ 9月以降のスピーカー等は検討を継続。3ヶ月毎のフライヤーを作成する。
- ④ 第2例会の時間設定:コロナ対応・高齢等の理由でのイレギュラー運営を協議。第2例会は原則、第3水曜日 18時30分からの開催を確認した。

2. 先の評議会で継続審議になった 2 件についての意見を出し合い、次回例会に報告・参加者の意見を集約する。
 - ①「西日本区理事輩出基金」の設立の件(六甲部として@1000 円×3 年間の財政支援)
ポイント:部としての財政支援には肯定的見解が多数。支援期間 3 年とすることに異論あり。
クラブ会計から支出か、募金方式かの選択が課題。
 - ②「評議会成立要件の内、委任状の採用を承認」:六甲部構成員の 1/3(約 40 名)の出席を要するが、
毎回その確保に苦勞しており、評議会不成立の事態を懸念。
ポイント:委任状容認派が大勢。反対は、不安要素はあっても関係者の努力で会議が不成立となった事例はない。メン以外にもメネット等の参加や Zoom による参加が可能として、安易な改変に疑問を持つ。
3. アソシエイト 3 年目の review…アソシエイト制の進め方など、関係者の意見・希望など気軽に話し合える場を考える
4. クラブ内事業担当の review…役割分担につき一部を修正。
5. その他
 - ①ファンドについて…熊本から配送の豚肉について、配送後の保管・配布上の衛生問題や原価高騰等によるコスパに鑑み、豚肉販売を暫く休みとすることを確認した。新たに「たかラムネ」@100 をファンドアイテムに加える。
 - ②チャリティラン実行委員会(7/31)に際し、Y サ委員から、チャリティランの意義・方法・収益金の使途等に関し見直しを求める意向が出た。これに同調する見解もあり実行委員会に改善を要請する方向で臨むこととした。
6. ブリテン…長尾メンから編集方針・寄稿分担・作成日程が示された。
7. 六甲部会… 9/30(土)14:30~18:00 神戸倶楽部(外国人クラブ)、
部会前に EMC シンポジウム開催予定

若林成幸

スピーカープロフィール

足立 勲



宝塚市自然保護協会顧問、宝塚学検定委員、市内中学校の理科の先生、宝塚市立西山小学校長、宝塚中学校長、関西学院大学講師を歴任、その間、自然科学クラブ活動などの指導に情熱をそそぎ、多くのナチュラルistを育てられた。

著書には宝塚市大事典(共著)、新版宝塚まちかど学(共著)、兵庫の自然(共著)、理科実験観察大事典(共著)、解剖観察飼育事典(共著)、など多数。

ご苦労さん会

若林六甲部部長、多胡書記、小林クラブ会長、クラブメンバー、メネット、アソシエイトご苦労さん会&最優秀ブリテン賞、最優秀地域奉仕・環境事業賞受賞祝賀会一挙開催！



かつてない長い名前の会を 2023 年 7 月 8 日(土)午後、 がんこ宝塚苑で開催しました。メンバー、メネット、アソシエイト 18 名とビジター 1 名(大阪土佐堀クラブ、岡野泰和ワイズ)が集まりこの 1 年間、六甲部部長輩出、部会開催、創立 35 周年記念事業挑戦等の目まぐるしい日々を振り返りながら楽しいひと時を持ちました。

しばらく会えなかったメンバーも参加しまだまだ「行ける」宝塚クラブを再認識。

オシャレなセンスの花束は鯖尻佳子ワイズからのプレゼントです。

石田 由美子

六甲部役員を終えて

「2022～23年六甲部部長を終えて」

「ワイズよかばい！きなっせ熊本」の威勢の良い掛け声に惹かれ、再建なった熊本城(本丸)と第 26 回西日本区大会は思い出に残る名大会であったように思います。前夜祭から始まった一連のプログラムに、理事はじめ実行委員皆さまの工夫と洗練された演出があったことに敬服しています。

私にとって初体験となる六甲部部長、2021 年 11 月の次期役員研修会にはじまり最後の代議員会までの 1 年半は、私の 20 年に亘るワイズ生活の集大成との思いでもありました。役員会や研修会は懸命の思いで参加し、各役員の人となりやそれぞれがお持ちのワイズ観を得るべく交流に努め、それを糧にして部や自クラブのプログラム展開に独自色の表現を試み、良く言えば自己実現がかなった貴重な時期を過ごさせて貰ったと思っています。そして幸運なことに、我が宝塚クラブは、理事表彰として優秀クラブ賞(地域奉仕・環境事業最優秀クラブ賞)と最優秀ブリテン賞という願ってもない名誉を与えられました。この経験と感激は生涯忘れることはない宝物となるに違いありません。

これからも YMCA をサポートし、ワイズの発展のために微力を捧げたいと思います。部長の分身としてお働き頂いた書記の多胡さん、会計の長尾さん、ご苦労様でした。そして宝塚クラブの皆さんに心からの感謝を申しあげます。

若林成幸

「六甲部書記の重責を終えて」

2022～2023年度の六甲部部長を若林ワイズが引き受け、その書記を依頼された。7年前に私が部長をさせていただいた時に書記を若林ワイズ、会計を堀江ワイズが快く引き受けて下さり、どこでもご一緒するよと言って支えてくださったことは忘れ難いお言葉。その恩返しも兼ねてなんとか支えることができればとお引き受けした次第。

しかしながら若林部長のお働きは素晴らしかった。私はほとんど部長の指示通りに動くのみでとてもやりやすい書記の立場で、楽しんで活動ができた一年であった。Zoom 役員会の設定、部報の発行、評議会の資料づくり、部会の用意などなど次々と書記の役割はあったものの全て期日内に資料作りもでき無事に役目を終えることができたのはクラブのメンバーをはじめ六甲部の各クラブの方々のご協力あってこそと感謝のみです。良い経験をさせていただいた1年間でした。

多胡葉子

「六甲部会計を終えて」

六甲部には7クラブあり、即ち7年ごとに部長が回ってきます。そして2022～23年に若林ワイズが部長になりました。そしてキャビネットの1人として会計を担当しました。

会計が一番楽な仕事ではありましたが人のお金を預かるのは大変気を使う仕事でした。

6月末に仕事が終わって7月初めに監査を受けました。そして今期の会計に事務引き継ぎと今期の第一回評議会で決算報告の承認を受けて、1年間の肩の荷が降りました。

また、7年先に宝塚クラブに廻ってきます。その時は誰が??!!

長尾 亘

新しくファンド事業スタート

宝塚ワイズメンズクラブのファンド事業は恒例のじゃがいも、豚肉、真菰茶に加え今年度より

たかラムネ。はてさてたかラムネって？

湯の町宝塚の新しい名物になればとアソシエイトの矢部さんがウィルキンソン炭酸発祥の地、炭酸入りラムネを、宝塚で『たかラムネ』というネーミングで販売し始めました。

宝塚ワイズメンズクラブも真菰茶に続く宝塚名物になればと応援。早速7月の六甲部評議会で販売。とても好評を得て用意した100袋は完売。

可愛い袋詰めのとたかラムネは手軽に子供達にも喜ばれるお土産になるのではと楽しみです。



1袋100円で販売予定。みなさんよろしく!

ファンド委員長 多胡葉子



【YMCA ニュース】

7/23(日)、西宮 YMCA 地域イベントを近隣の浜で行いました。昨年度は 3 回に分けて、地域の方々が思いっきり体を動かして、心も体も発散できるような「場の提供」を目指し、企画・実施してきました。今年度はコロナ禍の 3 年間でどこか忘れてしまっている、仲間と共に、思いっきり笑って、思いっきり遊んでいた楽しさを思い出そう！というコンセプトで企画しました。



今回は、子どもも大人も、みんなで真剣に水鉄砲ゲーム(合戦)を行いました。1 人 1 つ水鉄砲を持ち、頭に金魚すくいを使うポイをつけて戦いました。朝 10 時からたった 1 時間のプログラムでしたが、西宮 YMCA につながる方々(保育園、育成センターなど)約 30 家族 100 名が参加し、思いっきり楽しむことができました。

連絡主事 橋本 唯

編集後記

今期もブリテン委員長に成りました。皆さんからの原稿の速さが一番で、「最優秀ブリテン賞」は個人の賞ではありません。今期も早く原稿を集め、見やすいように編集して、出来るだけ早く発信できるように頑張ります。皆さんの協力が力です。 よろしくお願ひ致します。

長尾 亘

2023～24 年度前期会費をお願いいたします・

(宝塚クラブ銀行口座)

銀行名 三菱 UFJ 銀行宝塚中山支店
口座番号 普通預金 4585836
口座名 宝塚ワイズメンズクラブ